

# 令和4年度 県立病院ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント等の公表について

## ～ 医療安全の向上に向けて～

神奈川県立病院では、医療の透明性を高め、県民の皆様との信頼関係を築くことはもとより、さらなる医療事故の未然防止を図るため、毎年度ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント並びにアクシデント事故防止策を公表しています。

このたび、令和4年度の状況について取りまとめましたので、公表します。

### 1 ヒヤリ・ハット事例<sup>(※1)</sup> 件数 (件)

レベル	神奈川県リハビリテーション病院
0	224
1	871
2	224
3a	31
計	1,350

※1 ヒヤリ・ハット事例とは、日常診療の場で、患者に医療又は管理を行う上で、「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした事例（災害等に起因するものを除く）で、医療事故に至らなかったものをいいます。

### 2 アクシデント<sup>(※2)</sup> 件数 (件)

レベル	神奈川県リハビリテーション病院
3b	1
4	0
5	0
計	1

※2 アクシデントとは、医療に関わる場所で実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡し、若しくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった処置その他の治療を要した事例（災害等に起因するものを除く）をいいます。

### (参考) 前年度比較 (神奈川県リハビリテーション病院) (件)

	レベル	令和3年度	令和4年度	前年度増減
ヒヤリ・ハット事例	0	169	224	+55
	1	983	871	-112
	2	73	224	+151
	3 a	26	31	+5
	計	1,251	1,350	+100

(件)

	レベル	令和3年度	令和4年度	前年度増減
アクシデント	3 b	2	1	-1
	4	0	0	±0
	5	0	0	±0
	計	2	1	-1

### 3 分析結果及び医療安全対策

ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告件数は1,351件で、前年度と比較して100件増加した。前年度と比較して、レベル0報告は3%増加し、レベル1報告は14%減少した。これはレベル2報告が多くなっていることも影響していると考え。レベル2の報告件数は昨年度の3倍（10.7%増）となっている。そのうち、約半数は転倒・転落の報告であり、CTやレントゲンの検査は未実施でも経過観察となった事例が多く、観察強化という判断でレベル2として報告していると考え。転倒直後は、観察を強化して異常の早期発見に努めていくが、結果的に患者に変化が生じなければレベルの変更も検討していくことが必要である。転倒・転落については、対麻痺・片麻痺など身体障がいのある患者、高次脳機能障害による注意障害や認知機能の低下のある患者が多く、リハビリテーション病院としての特殊性が関連し、他院に比べて多いと考える。転倒・転落の発生はADL拡大の過程で起こりうるため、転倒・転落の件数だけでなく、リハビリテーションの進捗に応じて、患者個々の転倒・転落のリスク評価や予防策が多職種で見直され、防止対策を実践できているか確認していく必要がある。

### 4 ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標

		区分	内容
ヒヤリ・ハット事例	レベル0	間違ったことが発生したが、患者には <b>実施されなかった</b> 場合	
	レベル1	間違ったことを実施したが、患者には <b>変化が生じなかった</b> 場合	
	レベル2	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、 <b>観察の強化や検査</b> の必要性が生じた場合	
	レベル3	a	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった <b>軽微な処置・治療（※3）</b> の必要性が生じた場合
b		実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった若しくは予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、 <b>濃厚な処置・治療（※4）</b> の必要性が生じた場合	
アクシデント	レベル4	実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを上回る高度の <b>後遺症</b> が残る可能性が生じた場合	
	レベル5	実施された医療又は管理により、予期せず患者が <b>死亡</b> した場合	

※3 薬剤投与等の保存的治療

※4 バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術等

### 5 公表基準

		区分	公表基準
ヒヤリ・ハット事例	レベル0	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">一括公表</div> <div style="text-align: center;">個別公表</div> </div> <p>死亡事例などの重大な案件や、個別公表を実施することで、再発防止に寄与する対策等の推進につながる事例 (レベルにこだわらない)</p>	
	レベル1		
	レベル2		
	レベル3		
b			
アクシデント	レベル4		
	レベル5		

※医療事故に関しては、医療事故調査制度ガイドライン等の趣旨を踏まえ、上記に準じて扱う。

(問い合わせ先)

神奈川県リハビリテーション病院 病院長 杉山 肇

電話 046-249-2220